

# アイデア ノート

「たむらみらいBOOK」を読んで、  
どの目標に一番興味を持った？

2

## その理由はなぜ？

**NEXT**



NEX-

3

**自分だったら、その目標をどのように達成してみたい？**  
**「こんな手段で発信したい」「こんなものをつくりたい」など、**  
**アイデアを自由に書いてみよう！**

[illegible]

**みんなの  
アイデアが  
田村の未来を  
創るカブ〜!**

田村市を  
いい市にするため、  
みんなで考えた  
「たむらみらい  
BOOK」も  
参考にしてね！



3

**目標が達成できた結果、  
田村市にどんな効果があるかな？  
想像して書いてみよう！**

1

どんな田村市にしたいか、  
市長として市民の皆さんに  
どんな目標を伝えるかを書いてみよう！  
その理由も書いてね。

2

**その目標を達成するため、何かから始める？  
誰に協力してもらう？何が必要か考えてみよう！**

[illegible]A cartoon pencil character with a blue body, a yellow eraser, and a brown lead tip. It has a smiling face, arms, and legs. A yellow lightbulb with a black outline is shown above its head, indicating an idea or a tip. The character is pointing upwards with its right hand.

／あなたがもし／

市長になったら？

あなたが田村市長に選ばれたと想定し、  
もっといい市にするために  
どんなことに取り組む？  
自分の考えたことを自由に書き出してみよう！





カブトンと一緒に  
タイムマシンに乗って  
田村市の歴史を巡ろう！

# 田村市歴史すごろく

## 遊び方

鉛筆サイコロを転がして、出た目の数だけ進みます。ルールマスに止まったら、そのルールに沿って進みます。クイズを通過するときは必ず止まって回答し、正誤ルールに沿って進むこと。

六角鉛筆の各面に  
1~6の数字を書いて、  
サイコロ代わりにしてね！



太古の昔

入水鍾乳洞、あぶくま洞が創られ始める。

1500~  
1400万年前

現在の日本列島が  
できあがる。

縄文時代  
(13000年~2300年くらい前)

多くの人が竪穴式住居を構えて住む。



石橋遺跡(都路町)

クイズ  
1

前田遺跡(船引町)で発見された、この変わった形の土器の名前は？  
正解→3つ進む  
はずれ→3つ戻る



弥生時代  
(2300年~1700年くらい前)

1回休み

稲作ができる土地を求め、平野部へ引っ越し。

平安時代

平安時代に入り、再び人口が増える。

延暦20年  
(801年)

征夷大將軍・坂上田村麻呂が蝦夷(えみし)征伐のため都から進軍。伝説では大滝根山を本拠としていた豪族・大滝丸(大多鬼丸)を討伐。

江戸時代初期~中期

3つ進む

秋田氏による三春藩が誕生。人口が増加し、たばこ・馬・石灰などの産業が盛んになる。

慶長8年  
(1603年)

徳川家康により江戸幕府が開かれる。

クイズ  
3

室町時代中期に船引町に建てられた、当時はお寺の、この国指定重要文化財は？  
正解→3つ進む  
はずれ→3つ戻る



暦応元年  
(1338年)

足利尊氏により室町幕府が開かれる。田村では三春田村氏が勢力を広げはじめる。

鎌倉時代末期

田村庄(現在の田村市・小野町・三春町・郡山市安積の一带)を治める田村庄司一族が統治するように。

文治元年  
(1185年)

源頼朝により鎌倉幕府が開かれる。

天喜元年  
(1053年)



合格祈願や恋愛成就にご利益がある安倍文殊菩薩堂(船引町)が、安倍貞任により建てられる。

クイズ  
2

田村市に数多く残る田村麻呂伝説のうち、大滝丸を平定後に兵士50人と休息した都路町にある山の名前は？  
正解→3つ進む  
はずれ→3つ戻る



坂上田村麻呂像(郡山市美術館蔵)



大滝丸の部下、鬼五郎と幡五郎兄弟のブロンズ像(大越町)

江戸時代後期

5つ戻る

天災(冷害や大雨など)による凶作、疫病などにより人口が減少。



江戸時代後期の農家住宅を移築復元した歴史民俗資料館(船引町)

大正6年  
(1917年)

1つ進む

石灰石の採石のため、滝根町に滝根採石所が開所。磐越東線が全線開通。大量輸送が可能になり、産業や商業が成長。

クイズ  
5

三春藩士として藩校の教授を務め、のちに田村で和算塾を開いたこの人物の名前は？  
正解→3つ進む  
はずれ→3つ戻る



昭和48年  
(1973年)



あぶくま洞が滝根町にオープン。

昭和63年  
(1988年)



カブトムシ自然王国(ムシムシランド)が常葉町にオープン。

明治9年  
(1876年)

学校教育や通信事業が発展する。

明治7年  
(1874年)

若松県・福島県・磐前県がひとつになり、福島県が誕生。

明治4年  
(1871年)

自由民権運動が高まる。特に活発だった福島県の中で、田村郡はその中心地に。

磐前(いわさき)県田村郡になる。

大正15年  
(1926年)

大越町に農村のための娯楽施設(旧:大越娯楽場)が誕生。2007年に田村市初の国登録有形文化財となる。



昭和30年  
(1955年)

13町村から滝根町・大越町・都路町・常葉町・船引町の5町村に。

1つ進む

高度経済成長に伴い多くの工業団地が生まれ、第2次産業が発展。

平成17年  
(2005年)

平成の大合併により5町村がひとつになり、田村市が誕生！

ゆっくりと  
歴史を振り返る。

スタートにもどる

# GOAL!

田村の  
歴史は深い  
カブ〜!



答えと解説!



双口土器  
(そうこうどき)

約3500年前のもので、何らかの祭事に使われた土器。前田遺跡には環状列石や50軒の竪穴式住居跡も見つかっています。



五十人山  
(ごじゅうにんやま)

山頂には、兵士50人と座って休息した「五十人石」があり、2023年に実際に50人座れるか実証体験会が行われました。



堂山王子神社  
(江戸時代までは堂山寺)

中通りにある国指定重要文化財では最古の建造物。社内には修理を記載した棟札(むなふだ)があり、本殿と合わせて国指定になっています。



屋形

江戸時代、疫病が流行したため磐城街道沿いにまつられた神様。毎年4月に保存会により衣替えが行われています。



佐久間庸軒  
(さくまようけん)

最上流和算の学者。彼が開いた私塾からは約2,000人の門下生を輩出しました。写真は船引町に残る佐久間庸軒の書斎。